

3. 幅広いアプローチについて

幅広いアプローチ協定の概要

運営委員会の開催(年2回)

- ・事業計画の承認、各事業長の任命、各種規則の決定等。日欧で交互に開催。

主な組織

- ・事務局……運営委員会を補佐するとともに、報告書の作成等を行う。
- ・事業長……各事業ごとの事業実施について責任を負う
- ・事業チーム……事業長の任務の遂行を補佐する。日欧両国のメンバーで構成される。
- ・実施機関……事業チームの受入及び事業チームの任務の実施のための物品及び役務の提供を行う。

実施事業

- ・国際核融合エネルギー研究センター(青森県六ヶ所村)
- ・国際核融合材料照射施設のための工学実証・工学設計活動(青森県六ヶ所村)
- ・サテライトトカマク計画(茨城県那珂市)

知的財産

- ・日欧双方は、幅広いアプローチの実施を通じて、実施機関において創出した知的財産を、相手側に与える。

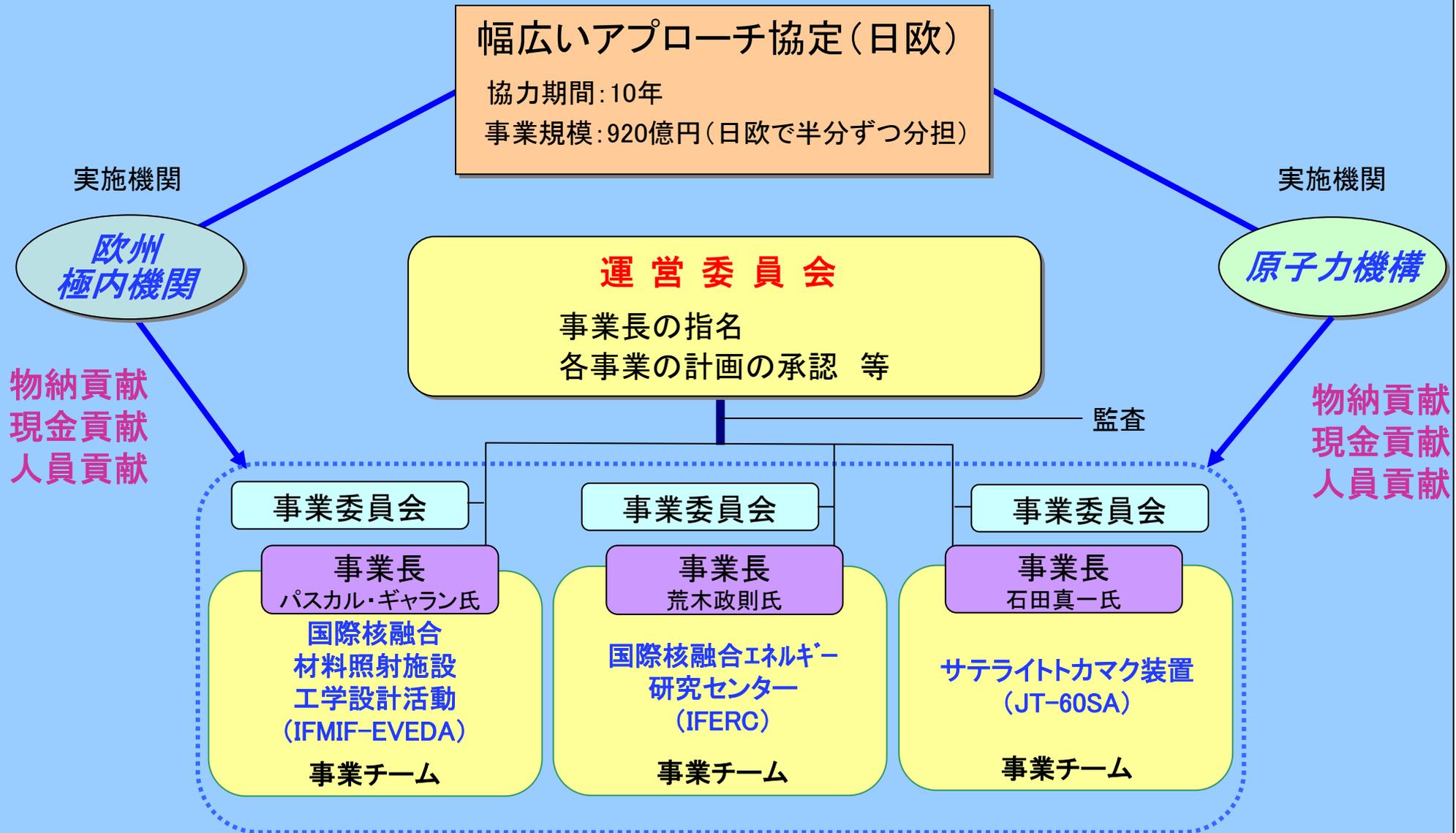
免 税

- ・輸出入に対して課せられる関税や現物貢献として相手側に派遣する人員に対する所得税等を免除する。

有効期間

- ・10年間
- ・その後、一方が終了の意思を通告する場合には、終了する。

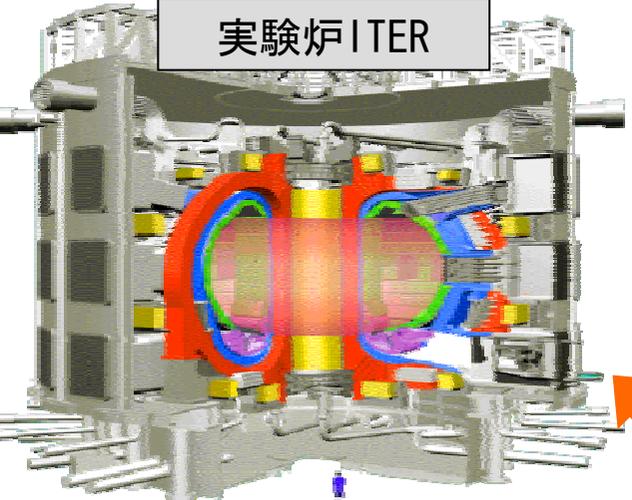
幅広いアプローチの実施体制



研究活動には、日本国内とITER参加極から幅広く参加を求める。

幅広いアプローチのプロジェクト

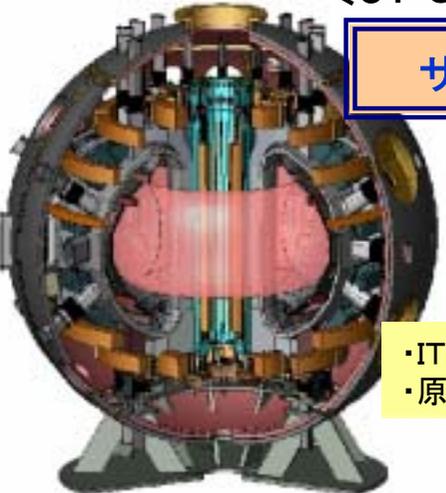
実験炉ITER



ネットワーク

<JT-60の超伝導化改修>

サテライト・トカマク



- ・ITER支援研究
- ・原型炉に向けたITER補完研究

茨城県那珂市

国際核融合エネルギー研究センター

原型炉設計・
R&D調整センター

- ・国際ワークショップの開催
- ・原型炉国際設計チームによる概念検討
- ・核融合材料、等の原型炉日欧共同R&D



ITER遠隔
実験センター

安全確認、
運転、等

実験条件設定
データ収集・
解析

データ解析・シミュレーション

核融合計算機
シミュレーションセンター

材料研究
シミュレーション

シミュレーション
計算機

- ・ITERの運転シナリオの最適化
- ・核燃焼プラズマの理解
- ・核融合プラント設計、等

国際核融合材料照射施設
工学実証・工学設計活動

青森県六ヶ所村

幅広いアプローチ活動に係る日欧の貢献分担

	日本	EU
国際核融合エネルギー 研究センター (青森県六ヶ所村)	172億円	81百万ユーロ
国際核融合材料照射施設 工学実証及び工学設計活動 (青森県六ヶ所村)	70億円	97百万ユーロ
サテライトトカマク (茨城県那珂市)	217億円	160百万ユーロ
合計	460億円	339百万ユーロ

※表の値は、2005年5月5日時点の円及びユーロのレートに基づく換算値。
 ※大部分は物納による

幅広いアプローチのスケジュール

幅広いアプローチ期間(10年間)

将来

青森国際核融合エネルギー研究センター(青森県六ヶ所村)

サイト整備及び建屋の建設

国際核融合材料照射施設工
学実証・工学設計活動

核融合計算
シミュレーションセンター

ITER遠隔実験センター

原型炉設計・
研究開発調整センター

大学・国際連携センター

サテライトトカマク(茨城県那珂市)

JT-60の改修

運転

原型炉
の実現